

WEDDING REPORT

June 19, 2021 / Wedding attendance : 挙式+披露宴 37

Iseyama Hills



Yamagata

の想いと
日本の心で届ける
「人生の誓い」



STORY

日本古来の結婚式のカタチ 格式ある「神前式」

新しい家族の誕生は「日本の心」を大切に 伝統的な祈りで未来を誓う特別な時間

「家」と「家」が固く結ばれ 結婚とともに両家の親族の絆を深くする 挙式では人生の「はじめ」を 披露宴では人生の「期待」を

それぞれに特別な意味をこめてゲストと共に 人生で一番記憶に残るそれぞれの節目の一日にしたい

由緒ある伊勢山皇大神宮から始まる新しい人生の軌跡 和装で彩りあふれる空間の中でゲストと過ごす

大きな笑顔と幸せを生み出す「愛」の連鎖が 喜びと感動あふれる彩り豊かな人生となりますように

PRODUCER

Saki Kagayama

新郎新婦と写真が撮れて、お話が出来て、美味しい料理をゆっくり召し上がって新郎新婦からのおもてなしが伝わる結婚式こそ、満足度の高い結婚式です。カメラマン・司会・音響や演出チームとアイコンタクトでその瞬間のシーンをいかに綺麗に音楽に合わせて創れるかは、私のCAP人生で一生こだわり続けたい想いです。これからも新郎新婦様に「かがちゃんで良かった」と思っていただけ様 1 組 1 組真剣に向き合っています。



BRIDE AND GROOM VOICE

最初はコロナが怖くて結婚式をやっていたのが凄く悩みました。遠方ゲストもいる中で不安に思うこともありましたが、やるしかない打ち合わせで加賀山ちゃんに支えてもらったから安心して、当日を迎えることができました。天気が心配でしたが、すべて叶えることができ、結婚式をやって良かったです。後悔は何1つありません。加賀山ちゃんが担当で良かったし、常に近くにおいて先導してくれる安心感は半端なかったです。



二人が生活する「山形」を届ける

Yamagata
の想いと



Dessert buffet

1 ファーストバイト
東北雪国から
雪かきようスcoopで
楽しさを

2 デザートbuffe
「山形」の名産物
「さくらんぼ」「りんご」を取り入れて

3 ブチギフト
「山形代表」
リンゴジュース GIFT



日本の心

「家」と「家」の結びつき

【伊勢山皇大神宮 神楽殿 神前式】
～伊勢山皇大神宮の歴史～

明治維新後、港の安全・横浜の発展、日本の平和を祈って横浜を
一望できるパワースポットとして、伊勢神宮から御霊を頂き横浜の
守り神としたのが、伊勢山皇大神宮の始まり。天照大臣の魂の鎮まる正式の神宮で
あることから伊勢神宮にならい、皇大神宮と総称されている。神奈川県の宗社、
横浜の総鎮守とも言われている。



神前式



「三進」



「修祓」
清めの祓い



「祝詞奏上」
新郎新婦の未永い幸せを祈る



「誓詞奉読」
誓いの言葉



「三献の儀」
三三九度の盃事



「玉串奉奠」
神に対する奉り物
※玉串:自分自身



「指輪交換」



「巫女舞奉送」



「親族回めの儀」
親族となった両家が
誓いの杯を交わす儀式

ご縁により出会えたことを感謝し これからの人生をともに助け合いながら 幸せな家庭を築くことを誓い夫婦として結ばれる

両家が親族としてつながる特別な時間 永遠の愛と未永い幸せを祈り 親族の契りを結ぶ

新しい家庭の繁栄を祈り 心静かで穏やかな日々が過ごせる平和な家庭でありますように

コーディネート × 演出

〈衣装〉

挙 式：白無垢
披露宴：色打掛
お色直し：ウェディングドレス



白無垢 × 神前式



色打掛 × 鏡開き



ウェディングドレス ×
ケーキ入刀

〈会場装飾〉



喜びの
「紅白」カラー

PARENT'S VOICE

この状況下で、感染症対策がバッチリで
安心して一日楽しむことができ、本当にお
世話になりました。朝は雨が降っており、
少し寂しい気もりましたが、披露宴では
奇跡的に雨が あがりガーデンから二人が
登場したシーンは、鳥肌がたちとも感動
しました。ここで結婚式を息子たちが行っ
てくれてよかった。

